

仙北地域の 流域治水対策

水害から私たちの生活を守るため、流域のみんなが協力してさまざまな取組を進めています

① 植樹・間伐、治山ダム

② 治水ダム

③ 砂防ダム

④ ため池

河川カメラ

河川カメラ

⑤ 田んぼダム

⑦ 堤防

⑤ 田んぼダム

⑨ 河川情報
(水位やカメラ映像など)

⑥ 河川の立木や土砂の撤去

⑦ 堤防

⑧ 水門・遊水地、排水ポンプ車

⑥ 河川の立木や土砂の撤去

⑦ 堤防

用語説明

◎仙北地域とは…大仙市、仙北市、美郷町を合わせた範囲のことです。

◎流域とは…雨が流れ込む範囲をその川の流域といいます。

◎流域治水とは…流域に関わるさまざまな人たちが協力して、水害を減らすように取り組もうとする考え方です。

どしゃ 水や土砂が川などに流れ出るのを防ぐ対策

① 植樹・間伐、治山ダム

山はたくさんの雨水をたくわえることができます。そのためには山を手入れすることが大切であり、木を植えることを植樹、間引きをすることを間伐といいます。また、豊かな森を維持するために山崩れを防ぐ施設を治山ダムといいます。



② 治水ダム

大雨のときに川の水があふれないように、流れをせき止めて水の量を調節する施設を治水ダムといいます。



③ さほう 砂防ダム

大雨で山が崩れたとき、下流に土砂や木が流れてこないようにせき止める施設を砂防ダムといいます。



④ ため池

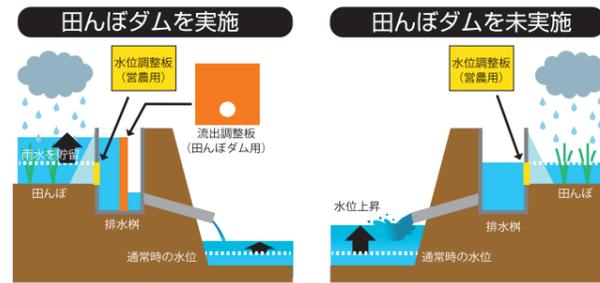
田んぼや畑に使う水をためる池をため池といいます。大雨の前にため池の水を放流することなどにより、水路や河川の急な増水を防ぐ効果が期待できます。



⑤ 田んぼダム

田んぼの排水柵に小さな穴の空いた流出調整板を設置するなど、大雨のときに田んぼにたまった水をゆっくりと排水できるようにする取組を田んぼダムといいます。

田んぼダムにより、水路や河川の急な増水を防ぎ、農地や市街地における洪水被害の軽減が期待できます。



仙北地域は田んぼがたくさんあることから、効果が期待されています！

川から住宅などへ水があふれるのを防ぐ対策

⑥ 河川の立木や土砂の撤去

川にたまった土やおいしげった木は、水の流れをじゃまして川があふれる原因になるため、土を取り除いたり木を切ったりしてきれいに整備しています。



⑦ ていぼう 堤防

大雨で川の水が増えたときに、川の水があふれないようにするための土手のことを堤防といいます。低かった堤防を高くするなど堤防の整備を進めています。



⑧ すいもん 水門・遊水地・排水ポンプ車

大雨で川の水が増えたとき、一時的に川の水をためるための土地を遊水地といいます。大仙市の福部内川遊水地は普段は公園として利用していますが、洪水時には川の水をためて川の水位を調節し、たまった水はポンプ車を使って丸子川に排水しています。福部内川と丸子川の水門は、丸子川から福部内川への逆流を防ぐ役割があります。



避難などにより被害を減らす対策

⑨ 河川情報

秋田県河川砂防情報システム

仙北地域の川の水位(37箇所)やリアルタイムな川の映像(16箇所)を見ることができます。



こちらにアクセス!

▼水位情報

田茂木(指定)	
丸子川	
秋田県	
日時	12/25 12:30
河川水位	→ -0.03m
氾濫危険水位	3.50m
避難判断水位	3.30m
氾濫注意水位	3.20m
水防団待機水位	3.00m
警報状態	通常

▼河川カメラ画像



あきた河川(かわ)メール

河川の水位や雨量の情報をメールでもお知らせしています。ぜひ登録してください!



©2015秋田県んだッチ

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/69992>

あきた河川(かわ)メール 検索

